

岐阜県下呂市と「災害時における救援物資提供に関する協定」を締結 ～下呂市役所に災害支援自動販売機を設置～

この度、コカ・コーライーストジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO:カリン・ドラガン)は、岐阜県下呂市と「災害時における救援物資提供に関する協定」を締結致しました。それにともない設置協定書の調印式を実施しましたので、ご報告させていただきます。今後もコカ・コーライーストジャパンは、大規模震災に備え、地域の安心安全に根差した活動に貢献してまいります。

記

【協定締結式】

日時: 2016年2月2日(火)14:00～14:30

場所: 下呂市役所下呂庁舎(所在地:岐阜県下呂市森960番地)



右:下呂市 野村 誠 市長
左:コカ・コーライーストジャパン(株)
岐阜三重販売部長 勝 浩二



設置先:下呂市役所下呂庁舎 1階 自動販売機前

【登壇者のコメント】

■下呂市 野村 誠 市長

今回、コカ・コーライーストジャパンの協力により、本締結ができたことに大変感謝している。東日本大震災時、飲料をはじめとするインフラが絶たれ、多くの人が困った。下呂市にも断層があり、またゲリラ豪雨で孤立する集落が出てくる事も考えられる。こうした取り組みが市民の安心安全につながる。今日の締結を機に、これからも活動の提携が続く事を心より願う。

■コカ・コーライーストジャパン(株) 勝 浩二 販売部長

今回、このような活動の場を与えて頂き有りがたく思う。コカ・コーライーストジャパンの企業理念の中に「地域社会にとって Only One 企業となる」という言葉がある。こうした地元や地域と密接した活動こそ、私たちにとっても大切である。今回の取り組みで学んだことをしっかり役立て、今後の活動に繋げていきたい。

【自動販売機と救援物資提供の概要】

下呂市のオリジナルラッピングを施したデザインです。
この自動販売機は、災害時に無料で飲料を提供できるよう設定してあり災害時の飲料の確保に役立て頂けます。また、今回の協定では自動販売機1台につき、天然水「い・ろ・は・す 555mlPET」を救援物資として提供するものとなっています。



【コカ・コーライーストジャパンの概要】

コカ・コーライーストジャパン株式会社(銘柄コード:東証 1 部 2580)は、コカ・コーラ社製品の製造・販売を担うコカ・コーラボトラーとして国内最大の年間売上高を誇ります。「コカ・コーラ」「コカ・コーラ ゼロ」「ジョージア」「い・ろ・は・す」をはじめとする、無糖茶、ジュース、スポーツドリンク、エナジードリンク、その他の炭酸飲料など、約 50 種類のコカ・コーラ社製品をお客様にお届けしています。

コカ・コーライーストジャパンは、2013 年 7 月 1 日、関東・東海地域(1 都 12 県)のコカ・コーラボトラー 4 社(コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社、三国コカ・コーラボトリング株式会社、東京コカ・コーラボトリング株式会社、利根コカ・コーラボトリング株式会社)の経営統合により誕生しました。2015 年 4 月 1 日には、仙台コカ・コーラボトリング株式会社を事業統合し、南東北地域(宮城県・福島県・山形県)を含む 1 都 15 県を販売エリアとするコカ・コーラボトラーとなりました。詳細は、コカ・コーライーストジャパンの WEB サイトをご参照ください。(www.ccej.co.jp)